



香り、
豊かに、
生きる。

Special Exhibition: The World of KODO
- Succession of Shino-ryu KODO in 500 years -

Shino-ryu
KODO

香道の世界

—— 志野流香道五〇〇年の継承

2022年4月16日(土) — 6月26日(日)

大本山増上寺宝物展示室

主催：一般社団法人 志野流香道松隠会
特別協力：大本山 増上寺 後援：志野流家元松隠軒

撮影：瀬尾 浩司

| 大本山増上寺宝物展示室 | <https://www.zojoji.or.jp/takara/> | 志野流香道 | <https://www.shinoryu.jp>

増上寺
宝物
展示室

香道で使用する“沈水香木”は、東南アジアの深い森の中で百年以上掛けて育まれた自然の叢智そのもの。古くは、漢方としても使用され、私たちの心身を清浄してくれるだけでなく、疲弊した心を癒してもくれます。また、香りには、神仏と自然界と人間界を繋げる役目があり、その香木と日々“聞香”というスタイルで向き合うことにより、自己を知り、自分自身が自然界の一部であることを気付かせてくれます。これから時代は、物質社会から精神社会へと移行してまいります。目に見えるものが評価された時代から、目に見えないものに意識を向ける時代へ。香道では、自然界の声を頼りに心や魂の成長を促し、また、四季や恋をテーマにし、楽しみながらも奥深い感性・感覚の世界に皆様を誘ってまいります。



私ども志野流は、室町幕府足利八代將軍義政公に仕えた初代志野宗信を流祖とし、宗信が創始した流儀としての炷香の作法、精神を現代に至るまで五百年にわたり途切れることなく継承してまいりました。現在は、パリ、上海、ボストンなど含め国内外に広く発信、日本文化の保護、また、世界との文化交流の一翼を担っております。宗信の功績として、義政公の命により將軍家所持の名香百八十種を分類、更に三条西実隆公所持の六十六種を精選し、今日まで香道に携わる者の鑑鑑となっている、いわゆる「六十一種名香」を定めたことがあります。今回、その中から究極の名香「蘭奢待」を特別展示いたします。

【志野流歴代家元】

初代	松隠軒 宗信(1443-1523)
二代	参雨斎 宗温(1477-1557)
三代	不寒斎 省巴(-1571)
四代	休斎 宗悟(-1584)
五代	一任斎 宗因(-1607)
六代	桂山 宗富(-1660)
七代	黙斎 宗清(-1688)
八代	蘭山 宗榮(-1728)
九代	葆光斎 宗先(1693-1739)
十代	勝次郎(1722-1748)
十一代	豊光 勝次郎(1727-1764)
十二代	式部(-)
十三代	豊光 式部(-1812)
十四代	常足庵 多仲貞重(1759-1826)
十五代	信好斎 宗意(1803-1881)
十六代	好古斎 宗敬(1837-1890)
十七代	桂香庵 百枝(1834-1907)
十八代	頑魯庵 宗致(1874-1931)
十九代	幽斎斎 宗由(1902-1988)
二十代	幽斎斎 宗玄(1939-) *当代
	一枝軒 宗苾(1975-) *家元後嗣



関連行事

◎蘭奢待 供香式／日時:5月28日(土) 11:00- 会場:大殿本堂[申込制(先着順)]
 ◎聞香体験会／会期中随時[申込制]
 ◎講演会／会期中随時[申込制]
 いずれも詳細問い合わせ、申し込みは、志野流香道松隠会ウェブサイトへ <https://www.shinoryu.jp>

増上寺 宝物 展示室

大木山増上寺

時 間 平 日/11:00~15:00(最終入場14:45)
 土日祝/10:00~16:00(最終入場15:45)
 休 館 日 火曜日(5月3日(祝))・10日は開館
 会 場 宝物展示室(大殿地下1階)
 入 館 料 一般 700円(税込)
 ※徳川將軍家墓所拝観とのセット券 1,000円

〒105-0011 東京都港区芝公園4-7-35 Tel:03-3432-1431
 ●JR線・東京モノレール:浜松町駅から徒歩10分 ●都営地下鉄三田線:御成門駅から徒歩3分 ●都営地下鉄三田線:芝公園駅から徒歩3分 ●都営地下鉄浅草線・大江戸線:大門駅から徒歩5分 ●都営地下鉄大江戸線:赤羽橋駅から徒歩7分 ●東京メトロ日比谷線:神谷町駅から徒歩15分

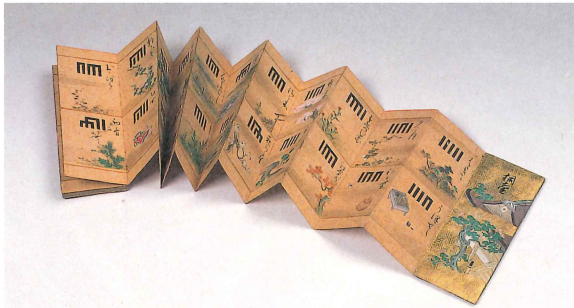


【香道について】

青磁香炉「あをやぎ」 松隠軒蔵



源氏香圖本 松隠軒蔵



【志野流について】

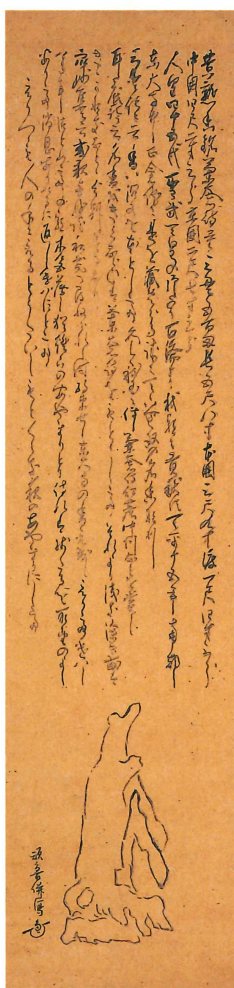
蜂谷宗意筆「香十徳」 松隠軒蔵



志野宗信画像 松隠軒蔵



蜂谷宗致筆「蘭奢待之図」 個人蔵



室町中期に創生された香道は、徳川將軍家歴代がもたらした約二六〇年にわたる戦争のない江戸の時世に成熟期を迎え、江戸後期の大奥では志野流が受容されました。この度、大本山増上寺様にて二ヶ月以上にわたる「香道」という世界にも類稀な香文化を広く発信させて頂く、またない機会を頂戴しました。会期中は、感染症の終息と心の安らぎを願い、それとともに日本と世界の安寧を祈り、大殿本堂において徳川家康公をはじめとする徳川將軍家歴代への献香式を執り行います。また、期間中は随時聞香体験会、講演会なども開催いたします。当流は、本年を「香の道」の次なるステージの始まりと位置づけ、文化の力で人と人、国と国との繋がりを深め、令和のこの現代において天下泰平の世が実現する一助となるよう活動してまいります。歴代將軍をはじめ、先人たちが愛した馥郁たる名香のコレクションを、どうぞお楽しみください。

徳川家康像 増上寺蔵



新型コロナウイルス感染防止のため

※ご来場にはマスクの着用をお願いいたします。※当日はご入場時に体温測定・手指の消毒を実施いたします。また、一週間前より発熱・体調不良の方、当日37.5度以上の発熱のある方はご遠慮賜りますよう、お願い申し上げます。※上記感染防止には徹底した措置を取らせていただきますが、ご来場者様におかれましても、感染予防・感染防止の徹底をお願いいたします。

コロナウイルス感染状況により
 開館時間の短縮・変更の可能性があります。ご了承ください。